

図解：アフリカの政治的民主化(その2)

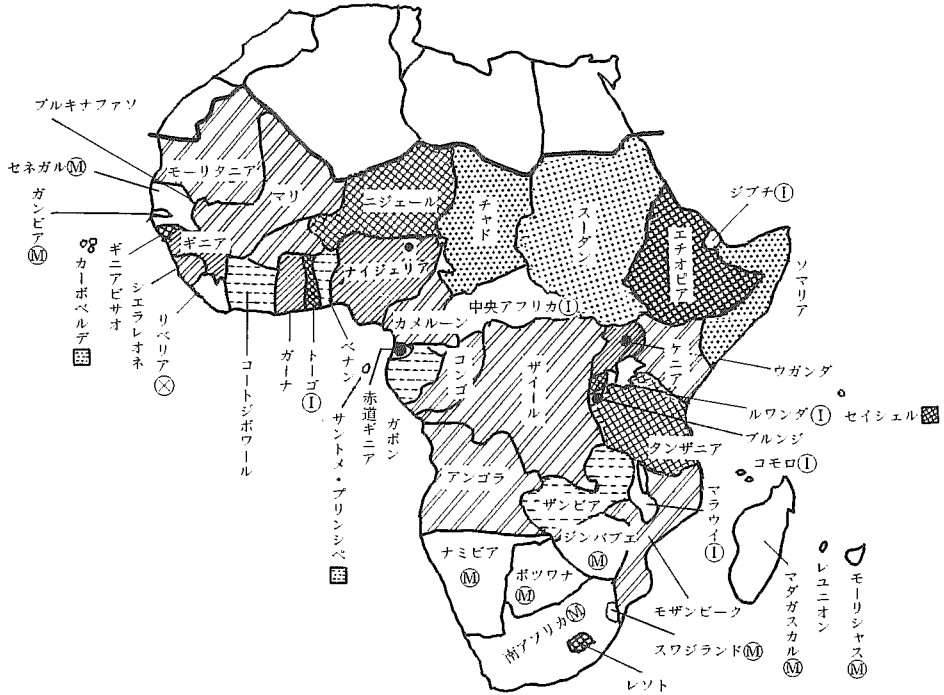
権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アフリカレポート
発行年	1992-03
出版者	アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00008593

図解：アフリカの政治的民主化

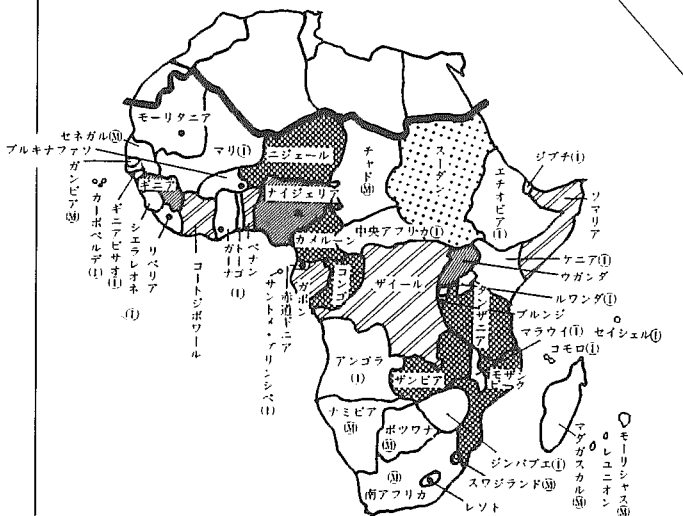
その2

(作成) 佐藤由利江・石崎えり子 (統計調査部)

民主化への動き (1989年12月～91年12月)



民主化への胎動? (1990年7月現在)



- ▨ 複数政党制移行決定後選挙を実施した国
- ▧ 複数政党制への移行を決定した国
- ▩ 複数政党制移行の可能性のでてきた国
- ▤ 軍政から民政移管を決定した国
- ▦ 軍事クーデターにより政権交代した国
- 1989年12月以後特に動きのなかった国とその政治体制
- ① 文民一党制 (M) 文民複数政党制
- 軍事政権 ⊗ 不確定
- (注) レユニオンはフランス植民地。

本誌 No.11 (1990年9月)。

政治的民主化の動き (1990年8月～91年12月)

ベナン	(1990年12月)	複数政党制を認める新憲法の国民投票実施。
	(1991年3月)	大統領選挙でケレク前大統領敗退。
ブルキナファソ	(1991年6月)	複数政党制を認める新憲法の国民投票を実施。
	(1991年10月)	大統領選挙で対立候補なく、コムパオレ大統領当選(投票率20%以下)。
カーボベルデ	(1991年2月)	複数政党制移行後初の大統領選挙でマスカレナス・モンティロが当選。
コートジボワール	(1990年10月)	複数政党制移行後初の大統領選挙実施、ウフェボワニ再選。
ガーナ	(1990年12月)	ローリングス暫定国家防衛評議会議長が、1992年までに民政移管を約束。
	(1991年8月)	複数政党制を軸とした新憲法草案を審議する諮問会議招集。
ギニアビサオ	(1991年1月)	政党結成の自由、報道の自由等に関する法案を国民議会にて採択予定。準備期間として1993年1月までの2年を経たのち、自由選挙を実施の予定。
マリ	(1991年3月)	軍事クーデターでムサ・トラオレ大統領失脚。4月に諸政党承認。新憲法による大統領選挙、国民議会議員選挙を1992年3月実施の予定。
モーリタニア	(1991年7月)	新憲法制定により複数政党制に移行。
ニジェール	(1991年11月)	複数政党制移行を準備する過渡期の最高権力機関として、共和国高等評議会(HCR)成立。
ナイジェリア	(1990年8月)	軍事政権ババンギダ大統領、民政への移管準備として副大統領のポストの新設、軍司令官のポストの廃止を発表。
	(1991年11月)	総選挙に先がけてセンサス実施。1992年末までには2大政党制のもとでの総選挙、民政移管が行なわれる予定。
セネガル	(1991年4月)	首相ポスト新設。野党を含む挙国一致内閣成立。
シエラレオネ	(1991年8月)	国民投票で国民の大多数が複数政党制を支持。その後政党結成自由化。
トーゴ	(1991年4～9月)	複数政党制要求のデモが多発し、軍隊と衝突。6月にゼネスト。
	(1991年9月)	反エヤデマ大統領派のコフィゴを首相とする暫定内閣成立。
カメルーン	(1990年12月)	複数政党制法案、国民議会で可決。
中央アフリカ	(1991年9月)	コリンバ大統領、野党の国民会議開催の要求をしりぞける。
チャド	(1990年12月)	イドリス・デビー司令官のクーデターでハブレ大統領失脚。
コンゴ	(1990年9月)	コンゴ労働党(PCT)、中央委員会で複数政党制の採用決定。
	(1991年6月)	国民会議でサス・ンゲソ大統領から政府の長、軍司令官の権限を奪うことを決定。
ガボン	(1990年10月)	複数政党制移行後初の大統領選挙実施。野党議員や無所属議員を含む挙国一致内閣を組織。
サントメ・プリンシペ	(1990年8月)	複数政党制の可否を決定する国民投票を実施。1991年3月に大統領選挙実施。
ザイール	(1990年10月)	政党の数の制限を撤廃すると発表。
	(1991年8月)	第3共和制移行のための「国民会議」開催。
エチオピア	(1991年5月)	メンギスツ政権崩壊。
ケニア	(1991年11月)	モイ大統領、複数政党制を要求する集会を弾圧。パリ援助国会議で次期援助額の提示が延期される。
	(1991年12月)	憲法改正により、複数政党制に移行。
セイシェル	(1991年4月)	複数政党制の可否を問う国民投票の実施を決定。
ソマリア	(1991年1～3月)	統一ソマリア会議(USC)等反政府勢力の共闘によるクーデター。USC、アリ・マハディ・モハメド暫定大統領の就任を発表。
スーダン	(1991年8月)	「救国革命」政府、クーデター計画が発覚したとして、多数の軍人政治家を逮捕。
アンゴラ	(1990年12月)	アンゴラ解放人民運動・労働党(MPLA-PT)、全国大会で独立以来の単一政党制度放棄を決定。
	(1991年5月)	アンゴラ和平会議で、複数政党制に基づく国会議員選挙実施を約束する和平協定に調印。
レソト	(1990年11月)	軍事クーデターにより、王政廃止。
	(1991年4月)	レカーニャ軍評議会議長、軍のクーデターにより失脚。ラマエマ軍評議会新議長、1992年6月までに複数政党制による議会選挙を実施するとのレカーニャ前議長の公約を再確認。
マダガスカル	(1991年12月)	反ラツィラカ大統領派、野党を含む暫定内閣成立。
モザンビーク	(1990年11月)	人民議会が複数政党制を定めた新憲法を採択。1992年に議会選挙の予定。
ザンビア	(1990年12月)	カウンダ大統領が複数政党制の導入を目的とする憲法第4条廃止のための改正法案に署名。
	(1991年10月)	国民議会選挙および大統領選挙実施。カウンダ敗北。
南アフリカ共和国	(1991年12月)	民主南アフリカ会議開催。